チラシアートを楽しむ秋

〈北老福〉



札幌市北老人福祉センター（木原健翔館長）では９月30日、北海道美術館協力会（アルテピア）による「美術への誘い」を実施、14人が参加しました。

前半は「三岸好太郎絵の中の犬と猫」と題した絵画の紹介。三岸をはじめ藤田嗣治や竹久夢二、ピカソなど国内外の画家の犬や猫の作品について、会員が解説しました。

後半は、全国の美術館の展示会チラシを使って、封筒やポチ袋を制作＝写真＝。「気に入った封筒があれば解体して型紙にできますよ」とアドバイスも受け、皆楽しそうに切り貼りしていました。

交通安全運動 合同街頭啓発

交通安全運動三者合同街頭啓発は９月18日17時30分から、麻生五差路にて実施。麻生連合町内会（妹尾義夫会長）、麻生地区防犯協会（佐藤薫会長）、交通安全実践会（鯉登正行会長）の三者から19人が参加しました。

蛍光ジャンパーやタスキを着用した参加者は、帰路を急ぐ人々や車両に「スピードダウン」「シートベルト着用」などの旗を掲げて交通安全を訴えました。

（文・麻生まちづくりセンター事務局）

子育て交流



▽子育てサロン（4・11・18・25日10時30分～12時）乳幼児と保護者▽おはなしひろば（17日16時～16時30分）小学生。読み聞かせ▽ぽっかぽかタイム（26日11～13時）１歳以上の幼児対象。麻生児童会館子育てサロンの利用歴がある親子、定員８組。参加費１親子１０００円。申し込み＝11月４日12時～。



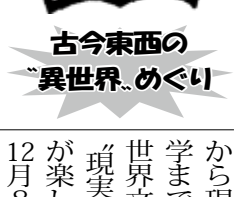
※和光小児童対象▽子どもの権利推進月間「10周年をおいわいしよう！」（４日15時30分～16時30分）来館者全員。ミニ児の10歳をお祝い▽百人一首タイム（17日15時30分～16時30分）定員12人程度。受け付け２日15時30分～▽ピカピカ絵本館（19日14時40分～15時10分）来館者全員▽わくわく工作会～キーホルダーづくり～（25日15～17時）定員40人。受け付け11日15時30分～、参加費３００円。

※いずれも参加無料、会場は麻生総合センター内（北39西５）。

▼サン・サン・サロン！▽内容　麻生地区民生委員児童委員協議会主催。就学前の子と保護者、地域住民との交流、保健師による育児相談▽日時　11月12日10時30分～11時45分▽会場　1階体育室▽申し込み　不要▽問　北区健康・子ども課子育て支援担当係（電話０１１・７５７・２５６６）

▼第61回あさぶキラキラタイム▽内容　麻生地区福祉のまち推進センター主催。「スタジオＡＷＡＫＥ！」主宰杉本季依美さんによる「母と子のほっとエクササイズ」、北区健康・子ども課による育児相談▽対象０歳～就学前の子と保護者▽日時　12月17日10時30分～11時45分、育児相談10時～11時30分（当日受け付け先着７人）▽会場　２階集会室▽申し込み　11月９日～、定員20組▽問・申し込み　麻生まちづくりセンター（電話０１１・７５７・５８１０）

新琴似図書館



古今東西の“異世界”めぐり

特設展示中の「異世界へようこそ」は、古典から現代小説、児童文学まで、古今東西の「異世界文学」を大特集。〝現実離れした世界観〟が楽しめるようです。12月８日まで（予定）。

11月26日からの児童展示「メリークリスマス」では、サンタやトナカイなど、クリスマスの本が大集合。本と一緒に楽しいクリスマスを過ごせそうです。12月22日まで（予定）。

※貸し出しは要登録。

※読み終わった図書（状態の良いもの）の寄贈も常時受け付け。

問新琴似図書館（新琴似７条４丁目、電話０１１・７６４・１９０１／第２・４水曜休館）

北老福センター

●文化祭：講座・サークルの作品展示会
日　時：11月4日㈫・5日㈬9：30～15：00
会　場：1階大広間・教養講座室
※見学申込不要

●健康講座：笑話歌声体操
日　時：11月26日㈬10：00～11：15
申　込：11月17日㈪9：00～、定員40人
講　師：山本敏未氏
持ち物：汗ふきタオル、水分
会　場：2階地区会館集会室

●カーリンコン
日　時：11月20・27日㈭13：00～15：00
申　込：11月17日㈪9：00～、定員各30人
※複数回の申し込みは20日9：00～

11月開講講座一例

札幌市北老人福祉センターでは毎月多彩な講座を開講。詳細はセンター（電話０１１・７５７・１０００）へ。

表彰



北海道社会貢献賞（青少年健全育成功労者）の表彰式が９月５日、共済ホールで行われ、札幌市から麻生地区青少年育成委員会の佐藤直美さん（麻生中央）＝写真＝など９人が表彰を受けました。

この賞は青少年健全育成の指導、非行青少年の善導・更正、青少年のための環境づくりなど、青少年健全育成のための活動を長年実践し、顕著な功績があると認められた方に北海道から贈られます。佐藤さんは１９９４年から現在まで同委員会委員として活動。

（文・麻生まちづくりセンター事務局）

編集後記

最近、チャットGTP（日本での愛称「チャッピー」）などAIの文字起こしアプリを多用していますが、会議の議事録を作るのが楽になりました。でもAIが人間の指示に従わず暴走した例があると聞くと、ちょっと怖い気がします。〈私〉「麻生は楽しい街ですか」。〈チャッピー〉「めっちゃおもろくて活気のある、楽しい街やで！」。…だそうです。（奈良正彦編集委員）

あさぶ商店街おもしろ通信 5又路

発行　あさぶ商店街　理事長：木村 弘

編集　理　事：佐藤 典子　佐藤 志保　加納 洋平

亜麻の花咲く手づくりの街　第289号　2026.11

北区麻生町６丁目14-6
TEL:011-707-9923
FAX:011-758-7345

5又路　ホームページ



あさぶ商店街キャラクター「あさぶー」

秋日和に大笑い、今回も「あさぶおてらくご」は大盛況！



10月４日 覚王寺本堂にて

グッとくるまち 新琴似・麻生エリア ワークショップ開催

10月６日、プラザ新琴似にて「グッとくる、まち」第１回ワークショップが開かれた。札幌市経済観光局観光・ＭＩＣＥ推進部が主催し、新琴似・麻生エリアを対象とする。ワークショップでは、地域の参加者が好きな場所や思い出、伝えたいエピソードなどを持ち寄り、グループで出し合ったうえでテーマごとに分類し、発表した。全４回のシリーズで、街の魅力を感じる場所や資源（グッとスポット）を見つけ、歩きたいルートやマップづくりにつなげることを目的としている。第２回は10月18日に、街歩き研究家の和田哲氏（ブラサトル）による「特別まち歩き」として実施され、第３回は11月上旬、第４回は12月中旬の開催が予定されている。



写真・あさぶ新聞

第１回 都道府県振連職員講習会および商店街女性部合同研修会 参加報告

９月16日、17日、全国商店街振興組合連合会主催の女性部研修会が香川県高松市にて開催されました。あさぶ商店街からは専務理事の佐藤が２日間、全国の女性部の方々と、自分の暮らす地域や商店街の在り方についての研修を受けました。

全国の商店街が抱える課題や解決策について、講義を聞いて思ったこととして、商店街だけで街を作るのではなく、地域に暮らす方々、近隣の自治会、他団体や行政とも連携して「あさぶ商店街にまた来たくなる」と思える街づくりを「楽しく」創造することが重要なのだと、改めて学びました。



（専務理事 佐藤志保）

新時代 札幌麻生店

組合店リレー Vol.126

名物は一度食べたら癖になる鳥皮串「伝串」１本50円、サッポロクラシック中生ジョッキ190円です！　毎日お昼からオープンしており、昼飲み大歓迎、週末は深夜３時まで元気に営業しています。地域の皆さまに笑顔になっていただけるよう、いつでもお待ちしております！



店長：髙橋　広昇
趣味：お店でお客さまと接すること

麻生町３丁目10-10 光道カビル 1F
☎011-776-7641　営業時間/12時～翌1時（月～木曜、祝日）、12時～翌3時（金・土曜、祝前日）定休日/なし　提携駐車場/あり

インフォメーション

■エスコンフィールド ベーシックツアー引換券 プレゼント

エスコンフィールドで試合のない日にスタジアムの魅力を体験でき、ツアー終了後は館内の飲食店でお楽しみいただくベーシックツアーの引換券を２枚一組で50組にプレゼントします（ただし、お一人さま１回限り・2027年２月末までの利用制限があります）。

ご応募の方は、下記QRコードから申し込むか、お名前、ご住所、連絡先電話番号を明記のうえ、ハガキにて麻生商店街事務局までお送りください。引換券は順次発送とし、ご応募が50組に達し次第、締め切りとさせていただきます。

【宛先】あさぶ商店街事務局
〒001-0045 札幌市北区麻生町6丁目14-6　高橋ビル3階